

外国人材受入れ事例

会社名： URL： 業種： 所在地： 従業員：	<外国人材受入れ状況> <input type="radio"/> 技能実習 <input type="radio"/> 特定技能 <input type="radio"/> 技・人・国
-------------------------------------	--

①企業の声（受け入れて良かったこと・苦労したこと）

-
-
-

②受入れや定着を進めるにあたっての工夫・取組

-
-
-
-
-

③外国人本人の声

-
-
-
-
-

外国人材受入れ事例

受け入れている外国人の「在留資格」ごとに、国籍・人数・受入れ開始時期を記入。

記載例

会社名：(株)〇〇〇〇〇
URL：*****
業種：製造業
所在地：飯塚市立岩〇-〇
従業員：30名

<外国人材受入れ状況> 2021年11月時点
○技能実習 ベトナム人〇名(2014年10月～)、〇〇〇人〇名(2015年10月～)
○特定技能1号 ベトナム人13名(2019年11月～)
○技・人・国 中国人1名、ベトナム人1名(2016年頃～)

①企業の声（受け入れて良かったこと・苦労したこと）

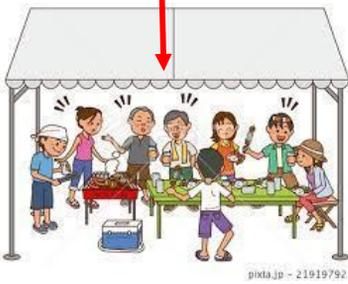
- ・数回に分けて、受け入れているが、1期生は2・3期生のリーダー的存在となっており、業務に関する専門用語や難解な言葉を伝えてくれる等、頼もしい存在となっている。なお、初めて入ってきた1期生へは、専門用語等を教えるのに大変苦労した。
- ・評価は、日本人従業員と同一条件で行っているが、外国人従業員は他の従業員と比べても抜群に働き者であり、会社にとって無くてはならない存在となっている。

受け入れた外国人材の働きぶり、会社への貢献度、社内への波及効果（日本人従業員の変化等）、受け入れて苦労したこと（どうやって乗り越えたか）などを記載してください。



①外国人材が作業などを行っている写真（働いていることがわかるもの）、会社や製品の写真など
※複数枚でも可

②会社の取組等が分かる写真（例：歓迎会、日本文化体験、社員旅行、バーベキュー、お祭り、日本語教育、農園など）



②受入れや定着を進めるにあたっての工夫・取組

- ・バーベキューやバスツアーを企画し、従業員同士の交流を図っているが、プライベートに関しては、一定の線引きを行っている。
- ・日本語能力試験に合格した従業員に対しては一時金を支給しており、N4の合格で5千円、N3の合格で1万円、N2の合格で2万円、N1の合格で3万円を支給している。なお、勤続年数に比例して業務も上達し、責任の度合いも増すことから、定期的な昇給も実施している。
- ・受入れまでの期間、一部職員が地域の国際交流協会のベトナム語講座を受講したほか、全職員が異文化交流研修を受講し、積極的に異文化理解に努めた。
- ・近況報告のため日本のお土産をもってベトナムの家族を訪問している。
- ・疑問をもつ外国人従業員が多い給与天引きについて、資料を作成し通訳を同席させ、その理由や仕組みについて説明を行っている。
- ・給与のほとんどを母国に送金して手元にわずかな金額しか残さないため、昼食を抜く傾向がある、体調面で心配なので昼食は会社負担とし無料で提供する。

外国人材の受入れの際に取り組んでいることや工夫していること、気を付けていることなどを記載してください。（例：交流イベント、社員旅行、日本語教育、生活環境整備、交換日記、昇給制度、資格取得の一時金支給、生活指導係、寮の見回り、業務の配置転換、面談など）

③外国人本人の声

- ・社長をはじめ従業員は優しく、どんなことを聞いても対応してくれる。また、ミスをした後も怒らず教えてくれるため、ストレスなく働くことができています。
- ・いずれは〇〇〇（母国）に帰国して〇〇〇をやりたいと考えている。
- ・日本語はYouTubeや参考書を使い勉強しているが、ひらがな・カタカナ・漢字があって難しいと感じている。毎日新聞を読むようにしている。
- ・技能実習終了後は、一度〇〇〇（母国）に帰国したいが、可能であれば再度ここで働きたいと考えている。妻と子供と一緒に日本で暮らしたいと考えている。
- ・休日はスマホで家族や友人と連絡をとったり、日本語の勉強をしたり、買い物に行ったりしている。
- ・休日に、社長が〇〇〇に連れて行ってきて嬉しかった。

③外国人材の日本・飯塚市での思い出等の写真
※複数枚でも可



会社への思い、仕事への思い、休日の過ごし方（旅行、買い物、勉強、母国の家族との通話など）、日本・飯塚市に住んでみた感想、嬉しかったこと、楽しかったこと、今後の夢・目標・将来のことなどを、外国人本人に聞いて記載してください。※複数人の声を記載しても可